

令和7年1月14日

保護者様

四国中央市立土居小学校
校長 柳瀬 剛

令和6年度 第2学期 学校評価集計結果のお知らせ

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、2学期に協力いただきました保護者アンケートについての集計結果について報告いたします。この結果を踏まえ、3学期の教育活動がより充実したものになるよう努めてまいりたいと思います。

第2学期 児童アンケートの調査結果

実施時期:令和6年度12月 調査対象児童178名中177名回答 回答率99.4%

<評価> ※A~Dの数字は人数

A:よくあてはまる(4点) B:だいたいあてはまる(3点)

C:あまりあてはまらない(2点) D:全くあてはまらない(1点)

	内 容	A	B	C	D	評価点		比較 ±
						2学期	1学期	
1	学校が楽しいですか。	94	74	6	3	3.5	3.5	±0
2	みんなに優しくできていますか。	87	81	8	1	3.4	3.6	-0.2
3	あなたのクラスでは、みんなが仲良く、協力できていますか。	60	96	17	4	3.2	3.4	-0.2
4	「あったか言葉」のキャッチボールができていますか。(「ありがとう」「だいじょうぶ」「手伝うよ」などの言葉)	100	63	12	2	3.5	3.5	±0
5	授業は分かりやすく、楽しいですか。	82	80	13	2	3.4	3.5	-0.1
6	宿題など、家でいねいに勉強していますか。	85	67	16	9	3.3	3.3	±0
7	先生や友達の話をよく聞いていますか。	102	65	6	4	3.5	3.6	-0.1
8	自分の考えや思ったことを発表できていますか。	65	70	35	7	3.1	3.1	±0
9	気持ちのよいあいさつや「はいっ」の返事ができていますか。	87	71	15	4	3.4	3.5	-0.1
10	外で元気よく遊んだり、運動したりしていますか。	117	39	18	3	3.5	3.6	-0.1
11	「早ね、早おき、朝ごはん」ができていますか。	65	78	26	8	3.1	3.3	-0.2
12	先生たちは、あなたの話をよく聞いてくれますか。	119	48	7	3	3.6	3.7	-0.1
13	だまって掃除をすることができましたか。	92	62	18	5	3.4	3.5	-0.1
14	くつやトイレのスリッパをそろえていますか。	150	23	1	3	3.8	3.9	-0.1
15	わすれものをしないように気をつけていますか。	113	50	10	4	3.5	3.6	-0.1
16	学校であった話をうちのの人にしていますか。	97	48	16	16	3.3	3.3	±0
17	地域の人やお家の人といっしょに活動できることはうれしいですか。	112	54	7	4	3.5	3.6	-0.1

第2学期 保護者アンケートの調査結果 実施時期:令和6年度12月

調査対象 178名中 149名回答 回答率約 83.7%

<評価> A:よくあてはまる(4点) B:だいたいあてはまる(3点)

C:あまりあてはまらない(2点) D:全くあてはまらない(1点) ※数字は人数

	内 容	A	B	C	D	評価点		比較 ±
						2学期	1学期	
1	お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っている。	55	79	15	0	3.3	3.6	-0.3
2	お子さんは、みんなに優しくしている。	35	110	4	0	3.2	3.3	-0.1
3	お子さんのクラスでは、みんなが仲良く協力できている。	27	103	19	0	3.1	3.1	±0
4	お子さんは、「あったか言葉」のキャッチボールができてい る。「ありがとう」「だいじょうぶ」「手伝うよ」など	36	99	14	0	3.2	3.1	+0.1
5	お子さんは、授業は分かりやすく、楽しいと言っている。	28	90	29	2	3.0	3.0	±0
6	お子さんは、宿題など、家でていねいに勉強している。	28	77	37	7	2.8	2.9	-0.1
7	お子さんは、漢字力や計算力等の基礎的な学力がアップし ている。	32	88	27	2	3.0	3.0	±0
8	お子さんは、気持ちのよい挨拶ができています。	34	81	32	2	3.0	3.1	-0.1
9	お子さんは、外で遊んだり、運動したりしている。	55	54	36	4	3.1	3.2	-0.1
10	お子さんは、「早ね、早おき、朝ごはん」ができています。	52	68	27	2	3.1	3.2	-0.1
11	先生は、児童一人一人をよく理解しようとしている。	51	90	7	1	3.3	3.3	±0
12	先生は、保護者の相談に適切に対応している。	55	91	3	0	3.3	3.4	-0.1
13	お子さんは、家で靴やトイレのスリッパをそろえる習慣が身に付 いている。	21	56	61	11	2.6	2.6	±0
14	お子さんは、忘れものをしないように気を付けています。	40	76	30	2	3.0	3.0	±0
15	お子さんと学校であったことを話している。	54	78	16	1	3.2	3.3	-0.1
16	学校はコミュニティー・スクールとして、家庭・地域と連携した教 育に努めている。	51	94	4	0	3.3	3.3	±0
17	学校は、安全安心な学校づくりに向け、適切な配慮を行っている。 (避難訓練、修繕、危険箇所の点検など)	56	87	6	0	3.3	3.3	±0
18	学校は、学校・学級便りや各種便り、ホームページ、見守りメール、 家庭連絡等、積極的に情報を発信している。	61	87	1	0	3.4	3.4	±0

<自由記述に寄せられた保護者の意見 一部 抜粋、編集しています。>

- ・先生の対応が良く子どもが「先生が好き」とよく言っています。
- ・順番を守る、人を押さない、あったか言葉を使う(暴力的な言葉は使わない)など集団生活で守るべきルールは徹底してもらいたい。
- ・いつもありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。
- ・先生の声掛けのおかげで文字も丁寧に書けているようです。ありがとうございます。
- ・うまく友達に気持ちを伝えられなくて、たまにけんかになることがあると思いますが、先生方は気長に子どもたちの言い分を聞いて、仲良くできるように導いてくださっていて、ありがたい。

- ・靴下は自由化してほしい。靴は自由なのに、靴下はなぜ、決まりがあるのか。赤青鉛筆も、ボールペンではいけないのか。度々購入しなくてはならないため、お金がかかる。
- ・靴箱の場所をどうにかして欲しい。高学年が出入りする場所は、雨の日かなり濡れていて、狭いので混雑しているよう。
- ・公民館との調和を図るべき。区民運動会と小学校の運動会は趣旨が全く別物です。

児童のアンケート結果の考察 ○よい評価点 ●努力点

1学期と比較して、全ての項目においてほぼ同水準の評価点となっています。問項目 17 の内、12項目が 0.1 および 0.2 マイナスとなっています。

○ 項目 2 「みんなに優しくできていますか」項目 7 「先生や友達の話をよく聞いていますか。」項目 10 「外で元気よく遊んだり、運動をしたりしてありますか。」項目 15 「わすれものをしないように気をつけていますか。」が 3.5 を超えていました。縦割り班遊び等のなかまづくり活動や基本的な生活習慣の定着を組織的に推進した成果が表れてきました。基本的な学力や生活習慣の定着を徹底して指導していきます。また、体力づくりにも努め、変化の激しいこれからの社会を生きるために、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の知・徳・体をバランス良く育てていきます。

○ 項目 12 「先生たちは、あなたの話をよく聞いてくれますか。」が 3.6 と評価が高かったです。これからも傾聴を心掛けます。子どもたちの話したいことに対して深く丁寧に耳を傾け、肯定的な関心を寄せ話したいことや伝えたいことを真摯に受け止め、共感的な態度で児童理解に努めます。

項目 17 「地域の人やお家の人といっしょに活動できることはうれしいですか」も 3.5 でした。2学期以降も 4年目を迎えたコミュニティ・スクールを更に推進し、地域、家庭との連携を深め、地域と共にある学校づくりを進めてまいります。児童が地域や保護者の方と一緒に活動できる場を増やしていきたいと思います。

● 項目 8 「自分の考えや思ったことを発表できていますか」が 3.1 と低かったです。自分の考えを相手に伝える表現力は、より良く生きるためにとっても大切な力です。組織的に研修を行い表現力の育成に努めていきます。学校での様子や頑張りを学年だよりや音読カード等を活用して積極的に伝え、お子様との話のきっかけになるように努めてまいります。

● 項目 1 「学校が楽しいですか。」では、「あまりあてはまらない」に 6人「全くあてはまらない」に 3人児童が回答していました。全ての児童が学校が楽しいと思えるように、日々様子をしっかりと見届けることや、毎月児童にアンケートを取り、心の状態をキャッチするよう努めたり、個別に面談し、一緒に解決に取り組んできたりしました。更に児童一人一人の心に寄り添い続ける姿勢を持ち、児童理解や児童との関係を深めることに努め、学校生活をしっかりと支えていきます。

保護者のアンケート結果の考察

○よい評価点 △児童・保護者間で差が大きい点 ●努力点

1学期と比較して、全ての項目においてほぼ同水準の評価点となっています。質問項目18の内、半分の9項目がマイナスとなっていました。1項目がプラスになっていました。

○ 項目11「先生は、一人一人をよく理解しようとしている。」項目12「先生は、保護者の相談に適切に対応している。」の評価が高かったです。これからも、小さなことでも見逃さず、指導や支援、面談等を行い、全教職員で児童を育てるという意識で臨んでいきます。更に保護者の皆様と連携・協力し、児童が安全で安心して学校生活を送ることができるよう努めていきます。また、児童の困り感やSOSを見逃すことのないように耳を傾けていきます。

○ 項目4「あったか言葉のキャッチボールができています。」が上がっていました。今年度、重点的に取り組んだ成果が表れたとうれしく思います。自分の言葉に責任をもち、相手の気持ちを考えて「言葉」を発することができる児童の育成に努めます。あったか言葉があふれ、行くのが楽しい学校にしていきます。

○ 項目18の「情報発信」に関し、3.4と高い評価をいただきました。これからも、学校での様子について学級便り、各種便り、HP等を通して可能な限り積極的に発信していきます。また、自由参観日など学校に来ていただく機会を増やしていきます。情報発信や、御参観いただく機会を工夫して確保していきます。

△ 項目13「家で靴やトイレのスリッパをそろえる習慣が身に付いている。」については、児童との差の開きが1.2でした。学校では、靴箱やトイレのスリッパの整頓を積極的に児童に呼び掛け、指導を行ってまいりました。しかし、家庭や地域に戻ったとき、学校の指導が身に付いていないのだと思われます。これからも指導を続けてまいりますので、ご家庭におきましても声掛けをよろしくお願いいたします。

● 項目1「お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っている。」が1学期と比べると0.3下がりました。仲間づくりや人権・同和教育を組織的に推進していじめや差別を許さない、起こさない学校にしていきます。また、協働的な活動や縦割り班活動などで児童のつながりを深め、みんなが仲の良い行くのが楽しい学校にしていきます。そして、ICTを効果的に活用し、「分かる」「できる」を実感できる授業を心掛けます。

● 項目6「お子さんは、宿題など家でていねいに勉強している。」2.8と評価が低かったです。宿題は、授業で学んだ内容を復習し、知識を定着させたり、確実に丁寧に課題をやり遂げる習慣を身に付けたりするために大切であることを指導していきます。宿題の量が多すぎると、学習効果が低下し、ストレスにつながる可能性がありますので、適切な量と質のバランスを心掛けていきます。ご家庭におきましても引き続き声掛け等のご協力をよろしくお願いいたします。